

# 教員プロフィール

平成 27年 4月 1日

日本医療科学大学

所属学科・専攻	保健医療学部	看護学科
氏名	藤田 文子	
職位	講師	
資格	看護師 救命救急士	
主な略歴	看護師免許取得後、埼玉県内大学病院、総合病院に勤務し、ICU、脳神経外科病棟、腎臓内科・泌尿器科病棟、腎臓病センター（腹膜透析、保存期腎不全）の臨床経験を経て、透析看護認定看護師教育に携わり、大学院修士課程へ進学する。大学院修了後（修士（看護学））、看護系大学の助教を経て、現在に至る。	
担当講義	基礎看護学技術Ⅰ、基礎看護学技術Ⅱ、基礎看護学技術Ⅲ、フィジカルアセスメント 看護学援助論、看護学セミナー、チーム医療演習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ、統合実習	
専門分野	基礎看護学	
主な研究テーマ	血液透析移行時期の生活調整に関する研究 高齢腹膜透析患者の自己管理に関する研究	
業績 (主要なもの)	(主要著書・論文) ・藤田文子：CAPD患者の日常生活での注意点。飯田喜俊，秋葉隆編集：透析療法パーフェクトガイド第4版，医歯薬出版社，98-102，2014。（分担執筆） ・藤田文子：CAPD患者の教育。飯田喜俊，秋葉隆編集：透析療法パーフェクトガイド第4版，医歯薬出版社，123-125，2014。（分担執筆） ・藤田文子：Q70高齢腹膜透析患者への支援と看護はどのように行うのでしょうか。飯田喜俊，椿原美春編集，医歯薬出版社，2014。（分担執筆） ・藤田文子：Ⅷ腹膜透析の実践。松岡由美子，梅村美代志編集：ナーシングプロフェッショナルシリーズ腎不全・透析看護の実践，医歯薬出版社，135-174，2010。（分担執筆） ・藤田文子：血液透析移行時にある腹膜透析患者の体験，日本赤十字看護大学大学院看護学研究科2009年度修士論文	
所属学会 (主要たる所属学会)	日本看護科学学会、日本腎不全看護学会、日本慢性看護学会	
社会活動等		
在学生に一言	基礎看護学は専門科目の中で一番最初に学ぶ教科です。授業・演習を通じて看護の土台を一緒に築いていきましょう。気軽に研究室へお声かけください。	
受験生に一言	看護師は、あらゆる年代の人と触れ合い健康を維持・回復していく過程をサポートする素晴らしい仕事です。好奇心、興味、関心を持って、共に学んでいきましょう。	
メールアドレス		